

研究課題：難聴乳幼児の社会性発達と関連要因に関する研究

1. 研究の目的

難聴と診断されたお子様の社会性発達（他者の視線や指差しの方向を追う行動などの発達）について、聴力や療育開始月齢などとの関連を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法

令和2年1月から令和7年12月までの間、生後6～18ヶ月のいずれかの月齢時に当センター耳鼻咽喉科難聴ベビー外来および補聴器外来を受診された患者様のうち、外来診療内でいずれかの質問紙（M-CHAT, Communication and Symbolic Behavior Scales Developmental Profile Infant-Toddler Checklist）を使用して社会性発達に関する評価を実施した患者様が対象となります。

診療録から、社会性発達を評価する2つの質問紙の結果と、社会性発達に関する要因として聴力検査の結果・補聴器装用開始月齢・療育開始月齢・その他発達に関する質問紙の情報を調べまとめます。

3. 研究期間

令和8年1月（倫理委員会で承認を得られた日）から令和12年12月31日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録から、社会性発達を評価する質問紙と聴力検査の結果、および補聴器装用開始月齢やその他発達に関する質問紙の情報を調べまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがあります、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：保健発達部 主任 石田隼一郎

研究分担者：耳鼻咽喉科 科長 浅沼聰

研究分担者：耳鼻咽喉科	医長	安達のどか
研究分担者：保健発達部	技師	清水加奈子
研究分担者：保健発達部	主任	沢千晶
研究分担者：保健発達部	技師	野村夏鈴
研究分担者：保健発達部	技師	山岸翔太

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、令和9年3月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ窓口>

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター 保健発達部 石田
(代表 048-601-2200)